

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年11月25日(2022.11.25)

【公開番号】特開2022-171748(P2022-171748A)

【公開日】令和4年11月11日(2022.11.11)

【年通号数】公開公報(特許)2022-208

【出願番号】特願2022-141012(P2022-141012)

【国際特許分類】

A 61 L 9/14 (2006.01)

10

【F I】

A 61 L 9/14

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月16日(2022.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

トイレ用消臭成分を含む原液と、

噴射剤とを含むエアゾール組成物を含み、

前記原液と前記噴射剤との配合割合(体積比)は、20/80~80/20であり、

前記消臭成分は、エアゾール組成物中、0.5w/v%以上含まれ、

1回あたりの噴射量が0.2~0.4mLであり、

噴口から水平距離50cm離れ、70cm下方に落下する消臭成分量は、噴射した消臭成分量に対して0.17~2.25質量%である、定量噴射型エアゾール製品。

【請求項2】

30

トイレ用消臭成分をエアゾール組成物中0.5w/v%以上となるよう含む原液と、噴射剤とを、

前記原液と前記噴射剤との配合割合(体積比)が20/80~80/20となるよう含むエアゾール組成物を、

1回あたりの噴射量が0.2~0.4mLとなり、かつ、

噴口から水平距離50cm離れ、70cm下方に落下する消臭成分量が、噴射した消臭成分量に対して0.17~2.25質量%となるよう噴射する、定量噴射型エアゾール製品を用いた消臭方法。

40

50